

いま

語る

う

～セクハラと報道～

世界的に広がる「#MeToo」運動や財務省事務次官のセクシュアルハラスメント（セクハラ）問題を受けて、これまで語られてこなかったメディアで働く女性たちのセクハラ・性暴力被害が明るみになった。撲滅に向けた機運が高まったものの、解決に至る明確なプロセスは見え、「被害者泣き寝入り」の構図はいまだに続いている。また、国際労働機関（ILO）で進む「職場における暴力とハラスメントの禁止条約」の制定の動きにも日本政府は及び腰だ。

暴力の本質は支配である。報道現場におけるセクハラや性暴力は、権力と向き合うメディアの立場や報道の自由を脅かす温床になってきた。本来、セクハラや性暴力の撲滅に向けて行動すべきメディアの消極的な姿勢が、被害者に沈黙を強いる構造になっている日本の状況を、ジェンダーの視点を加えながら考える。

市民側から「メディア不信」が唱えられる中、市民とどのような関係を築くべきなのか。フォーラムでは、ゲストと参加者が一体となって、メディアの進むべき方向性を語り合っていく。

日時：2018年12月8日（土）

開場・受付13:00、開始13:30、終了17:00

資料代：500円

会場：スマートニュース（株） イベントスペース

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前6-25-16 神宮前第23ビル 2F

千代田線・明治神宮前駅 徒歩7分、山手線・原宿駅 徒歩10分・渋谷駅 徒歩9分

※1階にABAHOUSE LASTWORD原宿店が入っているいちご神宮前ビル（入口は

ABAHOUSEの左側）。

※会場の定員は150名です。申込み定員に達し次第締め切らせていただきます。予めご了承ください。

主催：「セクハラと報道」フォーラム実行委員会

問い合わせ先：「セクハラと報道」フォーラム実行委員会

事務局（新聞労連）

東京都文京区本郷2-17-17 井門本郷ビル6F

TEL 03-5842-2201 FAX 03-5842-2250

■ゲスト（五十音順）

セドリック・アルビアーニ（Cedric Alviani）

報道の自由を推進する「国境なき記者団（RSF）」東アジア総局長。仏ストラスブール大学ジャーナリズム学科（CUEJ）を卒業後、1999年よりアジアを拠点として外交、文化、報道が交差する各種プロジェクトを指揮してきた。RSF東アジア総局は、昨年4月に台北に開設し、日本、中国、香港、台湾、北朝鮮、韓国、モンゴルなどを管轄する

中野 麻美（なかの・まみ）

弁護士（りべるて・えがりて法律事務所）。1975年北海道大学卒業。79年弁護士登録（東京弁護士会）。NPO派遣労働ネットワーク理事長。日本労働弁護団常任幹事。著書に「ハラスメント対策全書」（編著、エイデル研究所）、「労働ダンピング——雇用の多様化の果てに」（岩波新書）など多数

林 香里（はやし・かおり）

名古屋生まれ。ロイター通信東京支局記者、東京大学社会情報研究所助手、ドイツ、ハンベルク大学客員研究員（フンボルト財団）を経て、現在、東京大学大学院情報学環教授。専門は、ジャーナリズム／マスメディア研究。著書に「メディア不信 何が問われているのか」（岩波新書）、「＜オンナ・コトモ＞のジャーナリズム ケアの倫理とともに」（岩波書店、第4回内川芳美記念マス・コミュニケーション学会賞受賞）、「テレビ報道職のワーク・ライフ・アンバランス 13局男女30人の聞き取り調査から」（谷岡理香と共編著、大月書店）ほか

■申し込み方法

裏面を参照ください

公開フォーラム「いま語ろう～セクハラと報道～」

世界的に広がる「#MeToo」運動や財務省次官のセクシュアルハラスメント（セクハラ）問題を受けて、これまで語られてこなかったメディアで働く女性たちのセクハラ・性暴力被害が明るみになった。

暴力の本質は支配である。報道現場におけるセクハラや性暴力は、権力と向き合うべきメディアの立場や報道の自由を脅かす温床になってきた。本来、セクハラや性暴力の撲滅に向けて行動すべきメディアの消極的な姿勢が、被害者に沈黙を強いる構造になっている日本の状況を、ジェンダーの視点を加えながら考える。

<開催日時> 12月8日（土）13：30～17：00（開場 13：00）

<会場>スマートニュース（株）イベントスペース

渋谷区神宮前6丁目25-16 いちご神宮前ビル 2F

地下鉄「明治神宮前駅」から徒歩7分

JR「原宿駅」から徒歩10分

※1階はABAHOUSE LASTWORD 原宿店

いちご神宮前ビル（入口はABAHOUSEの左側）。

<資料代>500円

<申込み先>

endharassment.withmic@gmail.com

メールのタイトルを「セクハラフォーラム申し込み」と記入し句読点を入れて「①氏名、②よみがな、③所属」を明記して、特設アドレスまで申し込んでください。所属の記載は任意で結構です。

（特設アドレスQRコードは右上）

（入力例）①相原 悠、②あいはらはるか、③メディア労組

会場の定員は120名です。定員に達し次第締め切らせていただきます。予めご了承ください。



会場の Google Maps

スケジュール（予定）

13:30 開会 主催者挨拶

13:40 ゲスト基調講演

- ・セドリック・アルビアーニさん（「国境なき記者団」東アジア総局長）
- ・中野麻美さん（弁護士）
- ・林香里さん（東京大学大学院教授）

14:40 休憩

14:50 発表者登壇

- ・セッション（ゲストと参加者）
- ・質疑応答

17:00 終了

<主催> 「セクハラと報道」フォーラム実行委員会（新聞労連、MIC）

<問い合わせ先> 事務局（新聞労連） 東京都文京区本郷2-17-17 井門本郷ビル6F

TEL 03-5842-2201 FAX 03-5842-2250